

8年前に大ヒットした「戦うたまごっち」デジタルモンスター」が復活
携帯型液晶ゲーム **デジモンミニ**」11月23日全国発売
～ デジモン史上最小・最軽量サイズ～

株式会社バンダイ

本社 東京都台東区駒形1-4-8

社長 上野和典 資本金:246億円

(株)バンダイは1997年6月に発売され、国内外でシリーズ通算2,400万個を販売した携帯型液晶ゲーム「デジタルモンスター」(2,079円/税込)をデジモン史上最小・最軽量サイズにリメイクした「**デジモンミニ**」(2色・1,260円/税込)を11月23日に発売します。主なターゲットは小～中学生を中心に、過去デジモンで遊んでいた高校生・大学生・20代の男性です。販売ルートは全国の玩具店、百貨店・量販店の玩具売場、全国のセブン・イレブン(一部店舗を除く)です。

販売目標数は「デジタルモンスター」シリーズトータルで2006年3月末までに100万個の予定です。



「デジモンミニ」(2色 各1,260円/税込)

『デジタルモンスター』とは

『デジタルモンスター』は(株)バンダイと(株)ウィズが“戦うたまごっち”というコンセプトで開発した育成・進化・バトルをキーワードとした携帯型液晶ゲーム機のシリーズです。商品から生まれたキャラクターが人気となり、バンダイグループよりゲームソフト、カードゲーム、フィギュアなど様々なカテゴリーで商品化されました。1999年からはTVアニメーション(製作:東映アニメーション)化され、日本発のキャラクターとして欧米・アジアでも放映され世界的な人気となりました。現在でも欧米でテレビ放映されており、アジア圏でもオリジナル企画商品が発売されるなど、人気を継続しています。

『デジモンミニ』とは

『デジモンミニ』はデジモン史上最小・最軽量の『デジモン』です。初代『デジモン』と比較すると約半分の大きさで、登場モンスター数はほぼそのままです。また、同じく『デジモン』の携帯液晶ゲーム機で、現在小中学生を中心に人気の『デジモンアクセル』と接続して、お互いのモンスターを戦わせることが可能です。

『デジモン』は来年で生誕10年目となり、今後バンダイナムコグループで様々なメディア展開を進めていく予定です。

『デジタルモンスター』、『デジモンミニ』、『デジモンアクセル』は株式会社バンダイと株式会社ウィズが共同企画・開発した商品あり、著作権を両社で共有しております。

<商品概要>

商品名	: デジモンミニ
本体カラー	: 2色(グレー・レッド)
希望小売価格	: 各1,260円(税込)
発売日	: 2005年11月23日
ターゲット	: 小~中学生を中心に、過去デジモンで遊んでいた高校生~20代の男性
販売ルート	: 全国の玩具店、百貨店・量販店の玩具売場、セブン・イレブン(一部店舗を除く)
販売目標数	: シリーズトータル100万個(2006年3月末まで)
商品サイズ	: H30×W40×D17mm
重量	: 約22g(電池含む)
電池	: コイン電池(CR2032)1個(付属)

デジモンウェブ URL : <http://www.digimon.channel.or.jp/>

デジモンミニ特設ページ URL : http://www.digimon.channel.or.jp/digimon_mini

バンダイホームページ URL : <http://www.bandai.co.jp/bandai.html>